

## I 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」策定の意義

## 人生100年時代、元気に活躍し続けられる社会をつくる必要がある

- 幼児期から運動を楽しみながら、自ら体力を高めていく習慣を身に付けることが大切
- 東京2020大会を契機に、「だれでも、どこでも、いつまでも」スポーツを楽しむことができることが大切

## II 子供たちの体力向上に向けた基本的な考え方

## 健康で活力に満ちた生活をデザインすることができる資質・能力を育む

（「未来の東京」に生きる子供の姿）



## &lt;東京型体力向上モデル&gt;

- スポーツとの多様な関わり方（**する・みる・支える・知る**）を通じた取組を充実
- 東京の**各種専門家**等と積極的に連携
- **デジタル技術**を活用し、エビデンスベースの指導（集団から個に着目）

## III 子供たちの体力向上に向けた取組の今後の方向性

## &lt;これまでの取組&gt;

総合的な子供の基礎体力向上方策に基づく取組を推進

- 東京都統一体力テストの実施
- マネジメントサイクルの活用
- 実践事例集の作成・周知

## &lt;体力の現状、課題&gt;

向上傾向にあった体力が令和3年度は低下

- ・ 個に応じた指導の質を更に向上
- ・ **運動時間減少のスタイル定着の回避**
- ・ 健康的な生活習慣の定着
- ・ 多様なニーズへの対応
- ・ **スポーツとの多様な関わり方の推進**

## &lt;体力向上施策の方向性&gt;

- ・ **スポーツの多様な楽しみ方を学ぶ**体育授業
- ・ **関係団体等と連携した運動習慣の定着**
- ・ 外部人材等と連携した健康教育
- ・ 多様なニーズに応じた運動する機会
- ・ **スポーツへの関心を高める取組**

## IV 具体的な方策

## 【PROJECT1】

## 個別最適な学びを実現する授業

デジタルの活用により、**一人一人に合った方法**で力を伸ばす取組を充実



## 【PROJECT2】

## スポーツライフの推進

**運動習慣の確立・定着・改善**を図るため、効果のある取組を研究



## 【PROJECT3】

## 健康的な生活スタイルの確立

専門的な外部人材と連携した**健康的な生活習慣**を図るための取組を推進



## 【PROJECT4】

## 多様なニーズに応じた運動部活動

コンディション、トレーニングの見える化、GPSを活用した戦術立案により**競技力を向上**



## 【PROJECT5】

## 東京2020大会レガシーの浸透

**オリンピックやパラリンピックの学校教育への参画**による取組を推進

